



◆ 研究者紹介 ～ ロニー・アレキサンダー 先生 ～

Kernel で論文を公開されている研究者を、通信でも取り上げてご紹介しています。今回は「平和とは何か」を研究されている、国際協力研究科 ロニー・アレキサンダー先生です。



アレキサンダー先生インタビュー



アレキサンダー先生は、「平和って何だろう」という問いを、核問題・ジェンダー・人権・安全と安心などさまざまなアプローチから研究していらっしゃいます。ご専門の「平和学」は、政治学から歴史学、核物理学まで幅広い分野が絡む学際的学問です。

愛猫の名前をつけた「ポーポキ・ピース・プロジェクト」を軸に市民講座やワークショップを開き、研究と実践を相互に深めながら活動されています。同プロジェクトは、先生が絵も日英の文章も書いた『ポーポキのピース・ブック1-3』シリーズ（エピック）を活用します。猫のポーポキが絵本の中から問いかけることで、人の固定観念や関係性を飛びこえ、口に出せないものを引き出すことができるそうです。

インタビューでは、学生時代の関心から来日にいたるまで、日本で研究する上でのプラス面と苦勞、東北被災地での活動など内容の詰まったお話を伺いました。東日本大震災後、これまで表裏一体のように考えられていた「安全」と「安心」がずれてきたこと、ひとつの答えがない「平和」を考えるにあたって、人の心が感じるエモーションを無視しないことを、重要視しておられるとのことでした。

図書館について伺ったお話では、くつろぎの場、アートや学生活動の展示の場など、新たな可能性を示唆するお話を聞かせていただきました。



インタビューの詳細はこちらから

<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/kernel/interview20140804.html>

◆ Kernel ニュース ◆

🍎 平成26年度資料展「つたえる・つながる～阪神・淡路大震災20年～」開催中

社会科学系図書館2階展示コーナーと3階震災文庫で1月29日(木)まで開催しています。発生から20年を迎え、震災を知らない世代が多くなった今、改めて当時の被害や様子を広く「つたえる」と共に、未来へと、人々へと「つながる」ために今も懸命に行われている様々な取り組みをご紹介します。ご来場をお待ちしております。



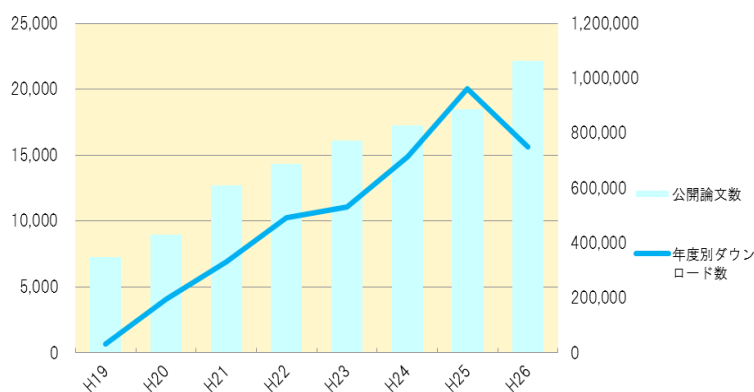
🍎 SpringerOpen・BioMedCentral社発行誌のAPCが1割引になります。

シュプリンガー・ジャパン社より神戸大学に対しAPC(Article Processing Charge)が1割引になるクーポンコードが発行されました。論文投稿時にクーポンコードを入力すると採択時に1割引が適用されたAPCが請求されます。対象誌は約400誌で、有効期限は2015年12月末日(論文投稿時)までです。ご希望の方は、対象誌や申し込み方法等、下記からご確認ください。

<http://lib.kobe-u.ac.jp/www/modules/news/index.php?page=article&storyid=765>

*APC: Open Accessで論文を出版する際に著者が負担する論文処理費用。価格は雑誌によって異なります。

◆ Kernel 統計 (公開論文数と年度別ダウンロード数 推移) ◆



公開論文数は22,000件を突破しました。公開論文数に比例してダウンロード数も年々増加しています。これからも研究成果の公開に努めてまいります。

公開論文数と年度別ダウンロード数推移 (H26は12月末時点)

Kernel 通信 第13号 2015年1月19日 発行

神戸大学附属図書館 電子図書館係

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1

社会科学系図書館3階

Email: repo@lib.kobe-u.ac.jp Tel: 078-803-7333 Fax: 078-803-7336

<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/kernel/>